日本母乳の会主催

**第 24回　母乳育児支援研修会（実技及び講義）**

**2023年 5月27 日(土)28日(日)東京都･文京区 全水道会館会議室**

**基礎から実践まで日本で唯一の体系的な研修会です**

**日本における母乳育児の基礎・実践（10カ条を）を学ぶ**

母乳育児についての基本を学びたいけれど…。たくさん文献がある中で何を学んだらいいかわからない…。母乳育児の実践を学びたい、施設で母乳育児を始めたいけれど、何から取り組んだらいいのか…。取り組み始めてなかなかすすまない…。このような方々のための研修会です。WHO・ユニセフ｢赤ちゃんにやさしい病院・Baby Friendly Hospital(BFH)｣認定の取り組みを考えている施設の方々の質問にもお応えします。参加者との討論を通して、意識、知識を深めていきます。どなたでも参加できます(先着100名)。

実技研修のみ、また、講義形式の研修会のみの参加でも、両方参加でも。自由に参加できます。

（実技、講義を通して受講する場合は割引があります）

●乳管開通法の実技を学ぼう**（会場のみ）**

5月27日（土）1部　9：30～12：30　　2部13：20～16：20

**1）　妊娠中からの乳頭の手当て及び乳管開通法　重要性とその方法を学ぶ**

**2）　乳房トラブルについて**　　　　　実技講習費：5000円　　　実技だけの講習も受けられます。

●母乳育児支援研修会・講義編**（ハイブリット開催）会場とWEBどちらでも可能**

　5月27日（土）13：30～　28日（日）１６：00まで

参加費：会員12000円　未会員15000円　学生4000円

第1部：総論 母乳育児の意義と重要性を考える

1)基調講演:なぜ母乳育児をするのか:母乳栄養と母乳育児

2)お母さんと赤ちゃんの相互性を高める支援を考える

3)諸外国と共通点・違いとを知り、情報をどのように読む

か。日本に合った母乳育児支援を考える

第2部：実践編　母子への支援

4)産科医が行う母乳育児支援

5)母子同室・早期母子接触；赤ちゃんとお母さんは

いっしょが一番

＊日本助産評価機構のアドバンス助産師更新要件における「選択研修」

＊日本助産師会の産後ケア実務助産師研修「学習項目⑥：母乳育児支援」に該当します。

＊日本専門医機構認定産科婦人科領域講習を申請中。

第3部　施設の取り組み実践編

6)母乳育児をはじめるお母さんのために〜支援者が

押さえておきたいポイント〜

7)退院後も母乳育児が継続できる支援を目指して

～入院中のケアの実際とハイリスク母子への支援～

8)母乳育児支援としての補足

9)母乳育児支援における多職種連携と協働

第4部

母乳育児何でもＱ＆Ａコーナー

5月28日 （土）　13：30-18：00



プログラムは変更になることがあります

5月27日（日） 13：30-18：0

13 : 30 受付

13：30　　開会の挨拶 佐藤　文彦　(産)　 日本母乳の会母乳育児支援研修会委員長

第1部：総論 ―母乳育児の意義と重要性を考える

13：40～14：40

**１）**基調講演：なぜ、母乳育児をするのか

佐藤　文彦(産）　横山病院・山形市立病院済生館　日本母乳の会研修委員会委員長

14：40～14：50 質疑応答

14：50～15：30

**２）**お母さんと赤ちゃんの相互性を高める支援を考える―お母さんの体の変化をとらえよう

　　　　　　　　　前田　克子 (助)　　山形市立病院済生館高等看護学院　日本母乳の会研修委員

15：30～15：40 質疑応答

15：40～15：50 　休憩

15：50～16：35

**３）**諸外国と共通点・違いとを知り、情報をどのように読むか。日本に合った母乳育児支援を考える

永山　美千子　　高崎市医師会看護専門学校講師　日本母乳の会研修委員

16：35～16：45 質疑応答

第2部-1：実践編　母子への支援

16：45～17：30

**４）**産科医が行う母乳育児支援（仮）

　　　　　　　　　　　岩田みさ子(産)　東京都立大塚病院

17：30～18：30　1日の質疑応答

乳頭ケア(乳管開通操作)実践研習会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 5月27日(土) |  |  |
| 第１部 | 第２部 | 乳頭・乳房ケア研修会 |  |
| 9：30～9：50 | 13：30～13：50 | 妊娠中からの乳頭・乳房ケアの必要性 | 佐藤　文彦 |
| 9：50～10：10 | 13：50～14：10 | 妊娠中からの乳頭・乳房ケアの実際 | 有道　順子 |
| 10：10～10：30 | 14：10～14：30 | 質疑応答 | 乳頭ケア検討委員会 |
| 10：30～11：45 | 14：30～15：45 | 実技 | 乳頭ケア検討委員会 |
| 11：45～12：30 | 15：45～16：30 | まとめ、質疑応答 |  |



5月28日（日） 9：00-16：00

第2部-2：実践編　母子への支援

9：00～9：50

**5）**母子同室・早期母子接触；赤ちゃんとお母さんはいっしょが一番

林 時仲 (小) 北海道療育園　日本母乳の会研修会委員

9：50～10：00　質疑応答

第3部　施設の取り組み実践編

10：00～10：45

**６）**母乳育児をはじめるお母さんのために〜支援者が押さえておきたいポイント〜大谷 ゆかり(助）舞鶴共済病院　日本母乳の会研修会委員

10：45～10：55

　　　休憩

10：55～11：40

**７）**退院後も母乳育児が継続できる支援を目指して

～入院中のケアの実際とハイリスク母子への支援～

阿部カナエ(助）愛媛県立中央病院　日本母乳の会研修会委員

11：40～12：00

質疑応答

＜昼食休み＞

13：00～13：45

**８）**母乳育児支援としての補足～補足の医学的適応を考える～

　　　　　　永山　善久(小)　 新潟市民病院　日本母乳の会研修会委員

13：45～14：30

**９）**母乳育児支援における多職種連携と協働

施設・地域を「赤ちゃんにやさしい病院・地域」とするためには

桑間 直志(産) 　富山赤十字病院　日本母乳の会研修会委員

14：30～14：40　休憩

14：40～15：40

第４部：**母乳育児何でも質問コーナー・どんな小さなことでも聞いてみよう**

　　　　　 司会：桑間　直志(産)　富山赤十字病院

15：40～16：00

15：40～15： 55

**修了書授与 :アンケート記入**

15：55　閉会　挨拶　 永山 善久(小)　日本母乳の会母乳育児支援研修会委員

**第24回 母乳育児支援研修会の参加要項**

同封の申込用紙でお送りください。 FAX 03-5318-7384

ホームページからもダウンロードできます

●日 時：実技編（会場のみ）

2023 年5月27日(土) 第1部　 9時30分～12時30分

 　　　　　　第2部 13時20分～16時20分

 午後からの講義編に出席の方は第1部に申し込みください

講義編　(ハイブリット開催)会場・WEBどちらでも受講可

 2023 年5月27日(土)　　13 時 30 分～18 時00 分

5月28日(日) 　9時00分～16時00分

●会 場：東京都・全水道会館　（JR水道橋）

　　　　 〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-1 　TEL：03-3816-4196

　●研修費：1）実技編のみ受講 5,000円(5０名)

2）講義編のみ受講 12,000 円(会員) 15,000 円(未会員) 4,000 円(学生)

3）実技・講義とも受講の場合 16,000円(会員)　19,000円(未会員)

(＊1実技・講義共に受講の場合は1000円引きとなります)

(＊2　資料代含む・なお 昼食のお弁当はありません)

●申込方法：①別紙申込用紙(ホームページから申込用紙をダウンロード可)を日本母乳の会事務局に

②peatixにて申し込みください。 http://24thbsw.peatix.com

●締 切 り： 5月20日

（実践編 午前午後各３０名、講義編100 名・お申し込み後、メールでご連絡いたします）

### ＊締め切り後でも、席に余裕がある場合は受け付けますので、お問い合わせください。

●日本母乳の会　事務局：

TEL 03-5318-7383　165-0026　東京都中野区新井3-9-4 　**FAX 03-5318-7384**

E-mail moushikomi@bonyu.or.jp

●日本母乳の会ホームページ　<http://www.bonyu.or.jp>

●会場の交通：

JR水道橋駅 東口 徒歩２分

都営地下鉄 三田線 水道橋駅 A1出口 徒歩１分

＊日本助産評価機構のアドバンス助産師更新要件における「選択研修」

＊日本助産師会の産後ケア実務助産師研修「学習項目⑥：母乳育児支援」に該当します。

＊日本専門医機構認定産科婦人科領域講習を申請中。

**主催：日本母乳の会　165-0026東京都中野区新井3-9-　　4ＴＥＬ03-5318-7383**

●**2 日間受講された方には日本母乳の会の修了証が発行されます**